

●目次

- 2-4 タウンピックアップ
- 5 防災・消防情報
- 6-7 みんなで子育て、親育ち！地域で子育て、親育て！
- 8-9 平成19年度行政組織機構図
- 10-11 介護保険・介護予防
- 12-13 情報お知らせ版
- 14 文化情報
- 15 警察・交通事故発生状況・消費生活相談
- 16 輝け！おらが学校

継体天皇即位1500年を記念し、「神牛神馬の宮巡り」を16年ぶりに再現！

安曇川町三重生神社の春の祭礼を俗に「うしの祭り」と呼んだのは、第26代継体天皇の父、彦主人王が祭神であることに由来するとも、祭礼で実際に牛を引いたからだとも言われています。今年は中止されていた本物の牛・馬が復活し、「神牛神馬の宮巡り」が16年ぶりに再現されました。

【4月29日 三重生「うしの祭り」で】



▶ 安曇川中学校

安曇川中学校では、良好な人間関係を築き、互いに高め合おうとする集団、学校づくりを目指しています。

地域の教育材の活用や地域の方々から学ぶ機会を積極的に取り入れ、地域に根ざした生徒の育成を大切にしています。

そんな地域の特性を生かした体験学習を各学年ごとに紹介します。

▼藤樹ウォーク



藤樹ウォーク  
「踏みしめて 教えをたどる 藤樹道」  
本校では、郷土の偉人中江藤樹の門下馬方又左衛門の「榎の宿」の逸話にちなみ、1年生が榎宿（大津市和邇）から安曇川まで約28kmを踏破する体験活動を実施し

○藤樹ウォーク

「踏みしめて 教えをたどる 藤樹道」  
本校では、郷土の偉人下馬方又左衛門の「榎の宿」の逸話にちなみ、1年生が榎宿（大津市和邇）から安曇川まで約28kmを踏破する体験活動を実施し

ています。又左衛門のたどった道を歩きながら藤樹先生の偉大な教えを体感します。

また、地域の有識者を招いて、職業や生き方について講話を聴く、職業座談会を実施しています。講師の方は、みなさん人生経験豊富な方ばかりで、自身の貴重な経験から得られた職業観や人生観などを聴き、進路学習に役立てています。



▲職業座談会

○自転車で琵琶湖を一周

「ツールトびわ湖」  
2年生の最大の取り組みの一つが自転車です。昨年は、9月29、30日の



▲ツールトびわ湖

2日間で琵琶湖を一周しました。「苦しさ乗り越え、仲間と共にやり遂げる」ことで、大きな達成感を得ることが出来ます。

また、修学旅行の事前学習として、京都・大阪にある大学見学を実施しています。将来の自分の進路を考えるよい機会となりました。

○福祉体験学習

3年生では、1年間を通して福祉体験学習を行っています。いろいろな福祉施設を1人5回訪問します。訪問を重ねるたびに、入所されている方との交流も深まり、心に残る学習となっています。



また、修学旅行では進路学習の一環として、訪問先の東京で自分たちが興味や関心のある企業や会社を訪問します。事前の電話依頼や訪問先での対応など、実社会に出ても即、役に立つ、まさに生きる力を身につけることができる学習です。

このように安曇川中学校では、3年間を通して生徒の発達段階に応じた、豊かな体験学習を展開しています。

★今月の男女共同参画啓発標語・川柳②

優秀賞

『男女別 トイレとお風呂 あとはなし』

桂田 富佐子 (今津町上弘部)